

先日は、ゲームに関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。長い臨時休業後学校での子どもたちの様子を見て、少し気にかかる面もあり、アンケートを取らせていただきました。

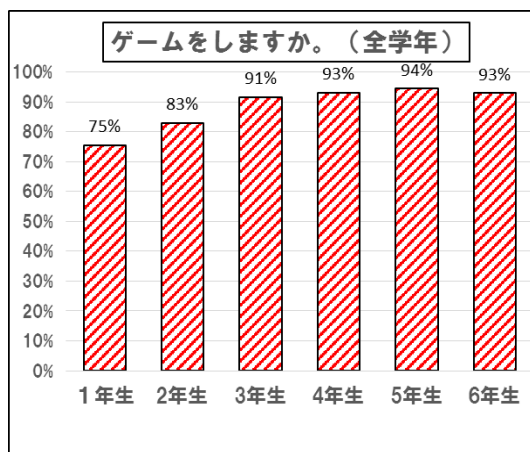
今の子どもにとって、(いえ、大人にとってもですね。) テレビやタブレットで遊ぶゲーム、YouTubeの視聴は生活の一部となっています。親からしても、ゲームがあれば1人で遊んでくれるため家事がはかどりますし、長い待ち時間が必要な時も時間をつぶせますから、とても便利なツールです。が、その一方でゲームが与える子どもへの影響も気になるところです。上手に付き合っていけるよう、ご家庭でのかかわりをお願いします。

ゲームについてのアンケート結果と今後に向けて

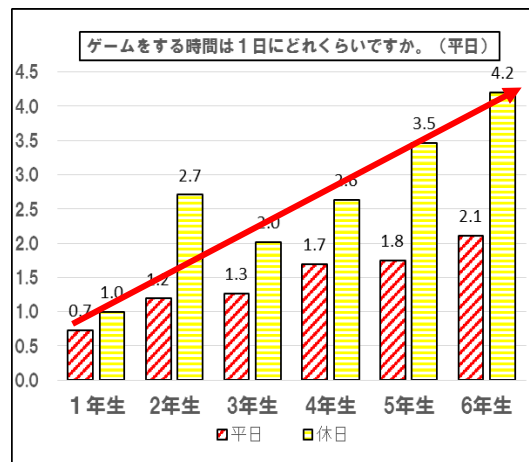
1. ゲームアンケートの結果

①ゲームをしますか。という質問に対する「はい」と答えた児童は以下の通りです。この結果を見ると、1年生でも7割以上の児童、また学年が上がるにつれ数値が上昇していることがわかります。学校全体で見ると、約9割の児童が普段、ゲームに触れていることがわかります。

②ゲームをする時間は1日にどれくらいですか。という質問でも①と同様に学年が上がるにつれゲームを行っている時間が増えていることがわかります。1日の利用時間に注目すると平日でも2時間以上行っていて、休日だと5時間以上行っている児童も多くいます。

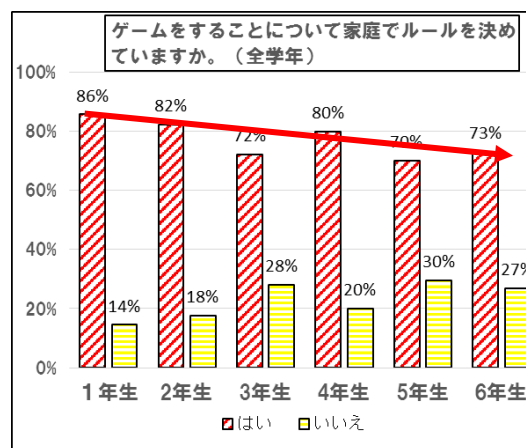


①ゲームをしますか。

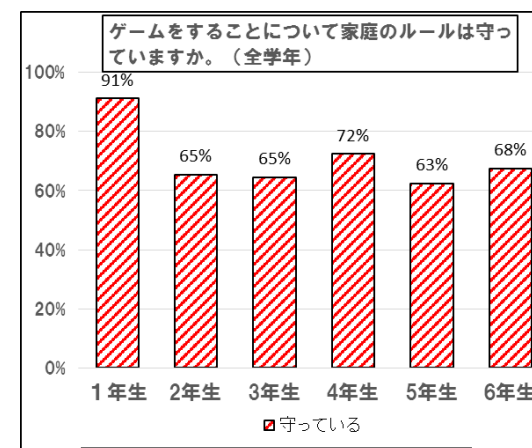


②ゲームをする時間は?

③ゲームをすることについて家庭でルールを決めていますか。という質問では、学年が上がるにつれ数値は下降傾向となっています。また、「はい」と答えた人には、④ゲームをすることについて家庭のルールは守っていますか。という質問では、約7割が守っていないと答えています。



③ゲームに関するルールを決めていますか?



④ゲームに関するルールは守っていますか?

2. 今後に向けて

学校では引き続き、学級活動の時間等でゲームがもたらす怖さや危険について考えていけるよう指導していきます。また、夏休み明けには、生活リズムを取り戻すために、生活点検表を実施します。その項目の中には、NO テレビ・NO ゲームという項目を設け、ゲームをしない日をつくっていききたいと思います。

ご家庭では、今一度お子さんの成長のために、今、本当にゲームが必要なのか、ゲームと向き合う時間やルールはこのままで良いのかについて、見直しを考えて頂けたらと思います。また、ゲームはできるだけリビング等に置いて親の目の届くところでさせることで隠れてゲームするのを防ぐことができます。ただ「監視されている」感が大きくなるとよくないので、時には家族と一緒にゲームをして楽しむ等工夫するとよいそうです。

【これからの行事予定】

8月1～16日 夏季休業日

8月12～14日 夏季一斉閉庁

(この期間の緊急連絡先は三原市教育委員会：0848-67-6156 となります。)

8月17日(月) 授業開始【～21日(金)までは13:30下校】

※8月31日までは1学期となります。

8月24日(月) 通常時間割開始 委員会活動

